

チャレンジ25地域づくり事業

(1) 事業の概要

二酸化炭素排出量を1990年比で25%削減するため、公共交通の利便性の向上、未利用エネルギーや自然資本の活用、先進的技術の導入等の対策を総合的・効果的に実施し、「こうすれば1990年比25%削減が実現できる」という明瞭なイメージを与えられる地域づくりを促進する。

このため、地方公共団体、民間事業者、NPOなど多様な主体が参画し、25%削減をめざす計画策定や事業への支援ならびに効果的対策の集中的な導入による地域づくりの実証事業を行う。

(2) 事業計画

計画策定

90年度比で25%の二酸化炭素排出量の削減をめざす計画策定への支援。

補助事業

90年度比で25%の二酸化炭素排出量の削減に効果的な民間事業者の取組への支援

実証事業

地域全体の二酸化炭素排出量25%削減につながる、効果的な対策や先進的技術の導入等を集中的に実施する事業への支援。

(3) 事業実施主体

(2)の 民間事業者への委託

(2)の 民間事業者への補助 (補助率: 事業費の1/2)

(2)の 地方公共団体への委託

(4) 予算額 4,000百万円

計画策定 350百万円

補助事業 600百万円

実証事業 3,050百万円

チャレンジ25 地域づくり事業

【目的】 二酸化炭素排出量を1990年比で25%削減するため、公共交通の利便性の向上、未利用エネルギーや自然資本の活用、先進的技術の導入等を総合的に実施し、低炭素型地域づくりを推進する。

(1) 計画策定

1990年比で25%削減をめざす計画策定への支援
(民間事業者への委託)

(2) 補助事業

1990年比で25%削減に効果的な民間事業者の取組等を支援 補助先: 民間事業者 (補助率1/2)

(3) 実証事業・・・効果的な対策を集中的に実施することにより、地域全体で25%削減に挑戦

**温室効果ガス25%削減につながる
効果的取組を集中的に実施**
【自治体、事業者、NPO等による事業実施組織】 (地方自治体への委託)

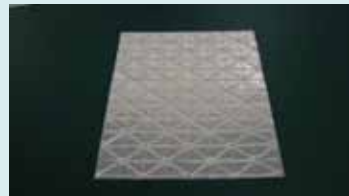
「どうすれば25%削減できるか」全国に示す。

成功例を全国各地で

先進的な対策例



家庭用リチウム蓄電池の導入



真空材を利用した内壁用断熱材の導入



小水量搬送地中熱ヒートポンプの導入



蓄熱材を利用した工場廃熱等の熱移送